

国語問題

【令和5年度入学試験】

【令和4年10月8日実施】

□ 次の文章を読んで後の問に答えよ。

今年、米作りが9年目に入った。近隣では、とうとうわたしが最後の一人である。大先輩の農家が亡くなった
り、高齢で引退したり。だから、道で隣人に会うと「えらい、顔つきが百姓らしくなったの」とほめられる。お
世辞9割だが、文章をほめられるよりうれしい。「百姓」に軽⑧アの意味はない。わたしにとつては尊称である。
田舎ではほとんどの人が野菜畑をしている。でも、水田は少ない。きついのを、みんな知っているのだ。(A)
の棚田ばかりで段差も多い。手押しのトラクター(耕運機)を移動させるだけで一苦労だ。
そもそもは、死ぬまでライターを続けるための⑩兵糧米作りだった。記者を外されようが会社がつぶれようが
不景気で原稿料が下がろうが、一生、書く仕事にしがみつく。原稿料で食えないなら、米のメシは自分で作っ
ちまえ。そんな自棄と冗談を足してへそで沸かしたような企画。

むちゃな思いつきには、じつは「戦争」も背景にあった。先のアジア太平洋戦争で、わたしたちは勝⑪サジも
ないのに無謀な戦いに突っ込んでいった。国全体が熱に浮かされていた。芸術家も例外ではない。たとえば文学
者で、当時、⑫世情におもねるような威勢のいい発言をした者は数知れない。
戦時色濃いい中、文学者は日本文学報国会という組織に⑬ヘン入された。そうでなければ仕事があった。入ら
なかったのは中里介山ほかわずか。介山は、里山に引っ込んで田畑を耕した。書きたくないものは書かない。わ
たしは、この覚悟をまねたのだ。

批評家の⑭小林秀雄に、「戦争について」という小文がある。
「戦争に対する文学者としての覚悟を、或る雑誌から問はれた。僕には戦争に対する文学者としての覚悟とい
ふ様な特別な覚悟を考へる事が出来ない。銃をとらねばならぬ時が来たら、喜んで国の為に死ぬであらう」
「文学は平和の為にあるのであつて戦争の為にあるのではない。文学者は平和に対してはどんな複雑な態度で
もとる事が出来るが、戦争の⑮カ中にあつては、たつた一つの態度しかとる事は出来ない。戦ひは勝たねばなら
ぬ」
これは戦後、たいへん批判された。「戦争肯定の代表の如く取り上げられた」という。わたしも用意な文章
だとは思ふ。ただ、ここでの真意は「書きたくないことは書かない」という宣言ではなかったか。
ウクライナ侵攻のあおりで、ロシア人芸術家が活動の場を狭められている。自国政権への態度を明確に示さな
いと、欧米などでは仕事を外される。大スターのソプラノ歌手アソナ・ネトレプロも、今季、米メトロポリタ
ン歌劇場での仕事がキャンセルされた。鮮明に「反プーチン」を表明しないからだ。民間人も殺す陰惨な侵略で、
劇場のこの対応には、多くの人が納得しているのかもしれない。

ネトレプロは声明を出している。
「第一にわたしはこの戦争に反対です。わたしはロシア人で⑯ソ国を愛しています。ウクライナにも友人が
います。彼らの悲しみと被害に自分の胸もつぶれている」
「それでも、わたしはもうひとつ、つけ加えなければならぬのです。プーチンに政治的な意見を表明す
るよう強制するのは、正しいことではありません」
平和は尊い。独裁は悪い。
あたりまえである。というか、誰も反対しようのない命題ではないか。

しかし、なにかを言うこと、書くことを、強制されたくはない。たとえばどんなに正しいことであっても、
それがプーチン、表現者の、⑰底の底にある気骨ではないか。言うべきことは言いたいときに、言いたい
表現形式で、言う。
⑱そのための米百姓でもあつたのだ。毎日のニュースが重苦しい。⑲だから今年も、重いトラクターを持ち
上げる。

問一 傍線部②～⑩のカタカナを漢字に改めたものとして適当なものをそれぞれ次の①～④の中から選んで記号
で答えよ。

- ②①歩 ②分 ③侮 ④武 ①①華 ②荷 ③科 ④湍 ①①阻 ②祖 ③粗 ④租 ④①編 ②辺 ③遍 ④偏

問二 (A)の中に入る慣用句として適当なものを次の①～④の中から選んで記号で答えよ。

- ①虎の子 ②狐の嫁入り ③雀の涙 ④猫の額

解答番号⑤

問三 傍線部①の意味として適当なものを次の①～④の中から選んで記号で答えよ。

- ①戦時中の備蓄米 ②最低限の自家消費米 ③兵隊用の供出米 ④市場に出せないヤミ米

問四 傍線部②の内容として適当なものを次の①～④の中から選んで記号で答えよ。

- ①戦争の暗い雰囲気嫌がり、昔の江戸情緒の中に浸りきって取って現実から目を背けるような言動

②時代の雰囲気逆らって日本軍の戦いに大義名分がないことを公然と言い、反戦の意志を貫く言動

③日本軍の正義や戦果などを強調し、国民の戦意を高揚させることで軍部や国民感情にへつらう言動

④太平洋の南方の戦況から、政府や軍部の情報に疑いを抱き政府に正しい情報を示すように迫る言動

問五 傍線部③の著書として適当なものを次の①～④の中から選んで記号で答えよ。

- ①様々なる意匠 ②表と兵隊 ③俘虜記 ④敵中横断三百里

問六 傍線部④の意味として適当なものを次の①～④の中から選んで記号で答えよ。

- ①自分の内面に抱く信念に従ってなにもにも左右されない精神

②長い間修業を積んだ結果到達した芸の境地に対する強い自信

③ヨーロッパの歴史を顧みた時の独裁政治に対する絶対的嫌悪感

④西洋に存在するキリスト教とイスラム教とユダヤ教の奥深い教義

問七 傍線部⑤の内容として適当なものを次の①～④の中から選んで記号で答えよ。

- ①独裁政治の悪さや平和の尊さを広く人々に伝えるため

②権力者の意向に添うような文章を書いて気に入ってもらうため

③食うために不本意なことまで書くようなことをしないため

④どの政党にもどの宗教にも偏らないようにするため

問八 傍線部⑥に込められた思いとして適当なものを次の①～④の中から選んで記号で答えよ。

- ①精神衛生上ちつともよくないニエースの暗さや重苦しさを忘れようと田畑に出て自然を相手に農作業をする

②少しは気が晴れてほっとする思い。

③世界の紛争地で辛い思いを強いられている人々と比べると、自分の農作業の辛さなど軽微なものだが、せめて少しでも辛さを共有したいという思い。

④ロシアのプーチン大統領が命じたウクライナへの理不尽な侵略について怒りが収まらないが自分としては侵略を止めるすべもなく地団駄を踏む思い。

⑤農業にこそしむ事によってできた作物をウクライナに提供して不合理的な戦争の犠牲になっている人々を少しでも助けたいという義憤に燃える思い。

二 次の文章を読んで後の問に答えよ。

いうまでもなく、人間は万能ではありません。

万能でないということは、限界があるということです。運命、といい換えてもよいでしょう。

(A) 生まれる国や場所、血筋。富裕な家庭に生まれるか、貧乏な家庭に生まれるか。容貌の美しさや、運動能力、頭の良さ。男に生まれるか、女に生まれるか。交通事故に遭うこと、不^②ジの病にかかること、寿命。

これらのなかには運命とはいきれない性質のものもありますが、多くの場合、「運がいい」とか、「運が悪い」というような言い方で語られるものばかりです。

自然災害に見舞われることも、運命的なもの一つとていいいかもしれません。それらは、個人の微々たる力では対応できませんから、ある意味で「受け入れる」しかないものもあります。

(B) それにくじけず、立ち向かっていく気構えは大切です。「運命を切り拓く」という言葉もあるように、しかし、^①抗うべきことと^②受け入れるべきことを^③ハき違えると、悲劇を呼び寄せることになりかねません。

いまから八〇〇年前の鎌倉時代、鴨長明は、大火・戦乱・飢饉・地震などの災厄が相次いで死者と破壊に満ち

た京の町を眺め、この世に永遠のものはないという【Ⅰ】の想いと、人間の力は自然の力には遠く及ばないという【Ⅱ】とをつづりました。

「ゆく河の流れは絶えずして、しかも元の水にあらず。旋みに浮かぶうたかたは、かつ消え、かつ結びて、久しくとどまりたる例なし」ではじまる『方丈記』です。その感覚は、自然に対峙する人間の態度として、決して理解しがたいものではありません。

(c)「われわれはその気持ちをつからか忘れてしまいました。そして、「わが辞書に不可能という文字はない」的な勘違いをして、突っ走るようになったのです。人間の叡智によつて自然はすべて制御可能であると考え、度を超えた開発を進めました。

(D)「3・11」の震災と原発事故に見舞われたのです。

自然は、人間の行きすぎたところに自動的にブレーキをかけようとしたのかもしれないなどと、勝手ながら推測してしまいます。

これに対して、人間が制御できることもあります。というよりも、人間が制御しなければならないことがあるといったほうがいいでしょう。

それは、この世に存在するもののうちでも、社会の範疇に属するものです。人が人為的に作つたもの、たとえば、会社や地域共同体、国家などです。産業、制度、政治、科学技術などももちろんそうです。こういうものは、人間が作りあげたのですから、それをよく知っているのは人間であり、責任をもつて管理していかねければなりません。

ところが、おかしいことに、ここで私たちはときどき二重の間違いをおかすのです。

「自然は制御可能」だと思ひ、「社会は変えられない」と考えるのです。③「傲岸」と「怠慢」の組みあわせともいふのでしょうか。私たちは、どこまでも自分たちに④合よくものを考えるようにできています。とはいえ、社会というものは、人間の必然的欲求に従つてそうとう④ケン固にできあがつているので、変えるのが難しいことは確かです。しかし、変えるのが難しいとしても、⑤「ツン」と流されてはいけません。

④漱石はかつて、怒濤の勢いで進んでいく近代文明に関して、人びとにこう訴えました。「悪いからお止しなさいと云うのではない」「涙を吞んで上滑りに滑つて行かなければならない」。そのように、自覚的に対峙していかなければならないのです。批判的に乗り越えるといえはよいでしょうか。

問一 傍線部③～⑤のカタカナを漢字に改めたものとして適當なものをそれぞれ次の①～④の中から選んで記号で答えよ。

①①険 ②冶 ③一 ④似 ①①吐 ②履 ③掃 ④刷 ①①接 ②付 ③告 ④都

①①険 ②堅 ③健 ④研 ①①万 ②満 ③漫 ④慢

解答番号②A ③B ④C ⑤D ⑥E ⑦F ⑧G ⑨H ⑩I ⑪J ⑫K ⑬L ⑭M ⑮N ⑯O ⑰P ⑱Q ⑲R ⑳S ㉑T ㉒U ㉓V ㉔W ㉕X ㉖Y ㉗Z ㉘AA ㉙AB ㉚AC ㉛AD ㉜AE ㉝AF ㉞AG ㉟AH ㊱AI ㊲AJ ㊳AK ㊴AL ㊵AM ㊶AN ㊷AO ㊸AP ㊹AQ ㊺AR ㊻AS ㊼AT ㊽AU ㊾AV ㊿AW

問二 (A) (B) (C) (D) に入る語として適當なものを次の①～⑦の中から選んで記号で答えよ。

①そのあげくに ②もしも ③もちろん ④よしんば ⑤ところが ⑥あたかも ⑦たとえは

解答番号A ①B ②C ③D ④E ⑤F ⑥G ⑦H ⑧I ⑨J ⑩K ⑪L ⑫M ⑬N ⑭O ⑮P ⑯Q ⑰R ⑱S ㉑T ㉒U ㉓V ㉔W ㉕X ㉖Y ㉗Z ㉘AA ㉙AB ㉚AC ㉛AD ㉜AE ㉝AF ㉞AG ㉟AH ㊱AI ㊲AJ ㊳AK ㊴AL ㊵AM ㊶AN ㊷AO ㊸AP ㊹AQ ㊺AR ㊻AS ㊼AT ㊽AU ㊾AV ㊿AW

問三 【Ⅰ】、【Ⅱ】に入る語として適當なものを次の①～⑦の中から選んで記号で答えよ。

①無常 ②諦念 ③滑稽 ④欣求淨土 ⑤因果応報 ⑥慈悲 ⑦無念無想

解答番号Ⅰ ㉑ Ⅱ ㉒

問四 傍線部①の対象として適當でないものを次の①～④の中から選んで記号で答えよ。

①参議院議員選挙 ②小学校の校区 ③地勢的位置関係 ④男女の家事分担

解答番号 ㉑

問五 傍線部②の対象として適當でないものを次の①～④の中から選んで記号で答えよ。

①真夏の暑さ ②台風の規模 ③エルニーニョ現象 ④二酸化炭素排出

解答番号 ㉑

問六 傍線部③の内容として適當なものを次の①～④の中から選んで記号で答えよ。

①人間が作り出した科学でできないことはなにもないと考えること。

②川の流れのように人も社会も常に入れ替わりがあると考えること。

③安全なはずの原子力発電所も自然の猛威には勝てないと考えること。

④命あるものはみんないつかは必ず死ぬときが来ると考えること。

解答番号 ㉑

問七 傍線部④の著書として適当なものを選び、①～④の中から選んで記号で答えよ。

解答番号 [27]

- ① 細雪 ② 三四郎 ③ 雪国 ④ 舞姫

問八 傍線部⑤に込められた思いとして適当なものを次の①～④の中から選んで記号で答えよ。

解答番号 [28]

- ① 人間の欲求に従って時間をかけて十分に検討され構築された社会の制度や習慣などは、民族や地域社会の知恵の蓄積であるので現代の西洋の価値観で易々と変えるべきものではない。
② 西洋から来た優れた近代文明に対して原理のわかる人は少ないのだから、一般の人は西洋人の教智をそのまま受け取って従っていけば便利な生活や立派な社会生活ができる。
③ 人間の教智によつて自然は制御可能であると考え近代化を推進した西洋のまねをしないで、自然と融合するような日本人独特の生活を取り戻すことが環境破壊を防止することにつながる。
④ 日本の近代化は「日本人の内面から発したのではなく、悔しいけれど西洋の表面的なまねだ」ととらえて近代化を嚙呑みにしない漱石のように、根源的疑問を抱いて社会を見つめるべきだ。

三 次のA～Eの文の傍線部の意味として適当なものをそれぞれ後から選んで記号で答えよ。

解答番号 A [29] B [30] C [31] D [32] E [33]

A 彼は**おぼつかない**英語力でイギリスを旅行した。

- ① 生まれつきの ② 達者な ③ 得意の ④ 頼りない

B 「**つかぬこと**をお伺いしますが、このあたりに阿部さんというおうちはないでしょうか」

- ① 出し抜けなこと ② 意地悪なこと ③ おかしなこと ④ 不可解なこと

C 殿様の**敏心**を買ったためにその家来は盗みまでしてかした。

- ① お目通りがかなう ② 機嫌をとつて気に入られる ③ お気持ちを推察する ④ 喜ぶ顔を見る

D 友人の引つ越しを手伝えという頼みを二つ返事で引き受けた。

- ① ぐずぐずもったいつけて ② よく考えて納得して ③ ためらわずすぐに ④ いやいやながら

E まんじりともしぜず父からの知らせを待つていたらしいのまにか明け方になっていた。

- ① 不安に怯えながら ② 何も喉を通らず ③ 一瞬も眠らないで ④ 一喜一憂しながら

四 次のa～jの□に適語を入れて四字熟語を完成させよ。答えはそれぞれ後の①～④から選んで記号で答えよ。

答番号 a [34] b [35] c [36] d [37] e [38] f [39] g [40] h [41] i [42] j [43]

- 【① 旅 ② 仙 ③ 奇 ④ 文】

- 【① 情 ② 力 ③ 強 ④ 知】

- 【① 引 ② 山 ③ 給 ④ 如】

- 【① 悶 ② 闘 ③ 渋 ④ 戦】

- 【① 老 ② 傍 ③ 年 ④ 少】

- 【① 暖 ② 明 ③ 清 ④ 風】

- 【① 道 ② 同 ③ 堂 ④ 導】

- 【① 配 ② 半 ③ 合 ④ 折】

- 【① 面 ② 穀 ③ 山 ④ 里】

- 【① 水 ② 白 ③ 夜 ④ 寶】

a □ 人墨客（風流人のこと）

b 博覧□記（広く書を読み何事もよく知っていること）

c 我田□水（自分の都合のいいような言動をすること）

d 惡戦苦□（困難に打ち勝とうとがんばること）

e □ 若無人（他人を無視して自分勝手に振る舞うこと）

f □ 廉潔白（心が清く、うしろ暗いことがないこと）

g 言語□断（もつてのほかで、言葉にもできないこと）

h 和洋□衷（日本風と西洋風を程よく混ぜること）

i 五□霧中（見通しや方針が全く立たないこと）

j 山紫□明（自然の風景が清らかで美しいこと）

五 次のA～Eの漢字の部首として適当なものを後の①～⑨から選んで記号で答えよ。

解答番号 A [44] B [45] C [46] D [47] E [48]

- A 原 B 裸 C 性 D 独 E 慕

- ① がんだれ ② しめすへん ③ けものへん ④ うしへん ⑤ はこがまえ

- ⑥ つちへん ⑦ ころもへん ⑧ まだれ ⑨ したゝこゝろ

六 次の（ ） ①～③に入る作家として適当なものを後の①～⑨の中から選んで記号で答えよ。

解答番号 ① [49] ② [50] ③ [51] ④ [52] ⑤ [53]

明治三十年代の半ば以降、フランスの作家エミール・ゾラの理論の影響を受けて、人間や社会の実相を科学的態度で客観的に描こうとした作家と作品が現れた。いわゆる自然主義文学である。

明治三十九年、(㉑) は『破戒』を発表した。この作品で被差別地区出身の青年教師の苦悩を描き、自然主義文学の第一声を放った。この作品と並ぶ自然主義文学の記念碑的作品は、翌明治四十年、(㉒) によつた著された『薄団』であり、作者自身をモデルにした中年作家の内心を大胆に描いたものである。

自然主義文学全盛期の明治四十年代には (㉓) の『耽溺』、(㉔) の『新所帯』『徳』、(㉕) の『何処へ』などの作品が続いた。これらの自然主義文学の作品は虚無的な内容に陥りやすく、まもなく衰退していくが、その後もわが国の文学の底流をなし、私小説・心境小説として引き継がれる。

- | | | | | |
|-------|--------|-------|-------|-------|
| ①徳田秋声 | ②国木田独步 | ③有島武郎 | ④岩野泡鳴 | ⑤正宗白鳥 |
| ⑥田山花袋 | ⑦幸田露伴 | ⑧島崎藤村 | ⑨北村透谷 | |